

# 潮音寺だより

第 233 号

平成 15 年 3 月

電話 052-671-4831

ファックス 052-671-4856

E-Mail:choonji@aichi.email.ne.jp

<ホームページ> <http://www.ne.jp/asahi/choonji/namo/>

〒456-0034 名古屋市熱田区伝馬 1-10-11



三重県長島町：なばなの里

ゆらゆらと  
風に揺れる  
灯火は

明るくはなとも  
一隅を  
照らしている

もくもくと  
直向に働く  
あなたも

天地世界の  
一隅を  
照らしている

にこにこと  
笑顔絶やさぬ  
あなたも

人の心の  
一隅を  
照らしている

それでよい  
それがよい

## 愛と慈悲

私の高校時代の思い出です。

現代国語を教えてくださいました。永田先生という方がいました。当時、四十代後半か、五十位になつておられたと思います。評判のよい先生で、学級担任をしてもらつたことありませんが、私にとつて、多感な時期に、いわば施肥をしてくださった、忘れることのできない恩師でもあります。

ある時、授業中いきなり「君たち、恋と愛との違いを知っているか？」と聞かれました。あまりの唐突さに、ポカンとしている私たち生徒を尻目に、「恋（鯉）にはヒゲがあるが、愛（鮎）にはヒゲがない。どうだ、分かるか？」と、笑いながらおっしゃったものです。

ただ、この冗談は、高校生向き

ではなかったようです。すべさま反感した者は、ほとんどいなかったと思います。よって、その冗談の解説を一通りされた後、今度は、本題である恋と愛について、興味深く話してくれました。思えば、それから、四十年近い年月が経過しています。私の脳内雑園のせいでも、変質している部分もあるかもしれません。そのあたりの誤謬を恐れつつ、次に紹介させていただきます。

まず、恋と愛との決定的違いは、**つつと**、それは、距離感にある**つつ**の**つ**です。つまり、恋は、その感情を抱く対象者が、遠くに位置している場合をいい、愛は、対象者が近くに位置している場合をい**つ**と**つ**の**つ**です。

確かに、「母が恋しい」とい**つ**動

詞形で使う場合、対象となる母は遠方にいるか、もしくは、死んでしまつて、この世にいない場合であります。それに対して、「わが子が愛しい」となれば、その対象は、自身が抱きかかえている、その子に対してであります。これが、男女間に限定されて、近くに**い**ようが、遠くに**い**ようが「もう、たまらない」という状態になつたとき、それが恋愛だ**い**うのです。

そして、単に愛**い**つても、対象となるものに価値を見出して愛する、自己本位な愛（エロス）と、価値あるなしにかかわらず、普遍的に愛する愛や、神から人に向けられる愛のように、崇高な愛（アガペー）とがある**い**うことを教えていただきました。

以上、恋に恋する青春時代で

あつたためでしょう、微分積分はすつかり忘れておりますが、我ながらよく覚えていたものであります。しかし、愛という概念が、宗教と密接にかかわりがあるということを知ったのは、ずつと後のことであります。

前述のような愛の概念は、キリスト教において、罪を背負つた存在である人間同士が、価値があるから愛するのではなく、愛するゆえに価値があるとするもので、神を媒介として、初めて成り立つものであります。キリスト教が、愛の宗教と呼ばれるゆえんは、ここにあります。

一方、仏教においては、むしろ、愛は、苦の根本原因として、排除されるべきものとして捉えられています。愛の本質は、動物が持つ

ている本能的なもので、ちよつと、喉が渴いているものが水を求めるような欲望(渴愛)であるということです。そこには、常に憎しみが同居しており、仏陀の言葉によれば、「愛よりの愛は生じ、愛よりの憎しみは生ず。憎しみのよりの愛は生じ、憎しみのよりの憎しみは生ず」ということです。

しかし、仏教においても、欲望的な愛欲ばかりではなく、法愛ともいふべき、人々をあわれむ心の大切さが説かれます。この場合、愛ではなく「慈悲」と呼ばれます。

慈悲の「慈」、サンスクリット語でのマイトリーは、ミトラ(友)から派生した言葉で、友情を最上に高めた心のことをいい、苦惱するすべてのものに対する深い慈しみの心をさし、「悲」、カルナーは、同

情の意で、深いあわれみの心をさします。

慈しみの心は、他人の苦しみへの同感から生ずるものです。それは、他人の苦しみを、自己の苦しみとして思い悩む心です。同時にそれは、自己の悲しさが分かるもののみ、他人の悲しさが分かるものでもありません。

「悲」、カルナーの語義は、へあわれみ・同情でありますが、原義は「呻き」であるといえます。つまり、呻き悲しむものの苦を抜き去り(抜苦)、利益や安楽を与えること(与楽)が、仏の心、慈悲であるということです。

また、戦争が始まるうとしています。どうか為政者には、これら愛(アガペー)や慈悲の心を、と願わずにはいられません。

# 精進 しゅうじん

「精進」とは、勇猛に善を修し、悪を断つ努力をいいます。「精進」の反対は「懈怠」といわれ、すなわち、おこたることです。仏教を学ぶ人のための正しい生活態度を示す八正道の一つに「正精進」として説かれています。

## 住職通信

一つでよい  
どんな仕事でもよい  
死ぬまで全身全霊を  
打ち込んだ仕事を  
やりとげたい



す。

また「精進」は習慣性を伴うものであり、唐代の百丈禪師は「一日作さざれば一日食はず」といわれました。学問であれ仕事であれ、この語をモットーとして寸暇を惜しんで精進したいものです。また何事も精一杯努力して行えば、たとえその目的が達せられなくても、心はさわやかであり、悔いることはいものです。

春の彼岸施餓鬼会を、左記のとおり勤めます。また、今回は、庫裏の落慶法要も併せて勤めます。記念品を贈呈しますので、皆さまお揃いで、お参り下さいますよう、ご案内申し上げます。

- ◎期日 三月二十一日(金)
- ◎時間 一時半～二時四十分位

## ▼本山団参

次の要領で、御忌団参の募集いたします。有名な「順正」の湯豆腐と「俵屋吉富」のお饅頭も楽しめます。是非ご参加ください。

- ◎期日 四月二十四日(木)
- ◎費用 七千円

## ▼卒業す積荷ふくらむ

レンタカー 沐魚

# 雑記

（ひんさちや）『仏教監修百科』

## ▼ご案内



春めいてまいりました。今年